|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **地理用語ドリル　【日本編の１】** | | |
| １ | 日本の東の端にある島 | 島 |
| ２ | 日本の西の端にある島 | 島 |
| ３ | 日本の南の端にある島 | 島 |
| ４ | 日本の北の端にある島 | 島 |
| 5 | 4の島を含む日本がロシアに返還を求めている島々 |  |
| ６ | 国の主権のおよぶ範囲 |  |
| ７ | 6のうち国の主権がおよぶ範囲の陸地 |  |
| ８ | ６のうち国の主権がおよぶ範囲の陸地 |  |
| ９ | ６のうち７・８の上空部分 |  |
| １０ | 沿岸国が管理することのできる、沿岸から200海里の水域 | 水域 |
| １１ | その国を通る基準となる経線 |  |
| １２ | 日本の１１は（　①　）県（　②　）市を通る東経（　③　）度 | ①　　　　　　　県　　②　　　　　　　市  ③　　　　　　　度 |
| １３ | 経度（　①　）度で1時間のずれが生じる | 度 |
| １４ | 世界各地での時刻の差 |  |
| １５ | 本初子午線の通るイギリスと日本の時刻の差 | 時間 |
| １６ | 日本を七地方区分した場合、熊本県や福岡県などが属する日本列島の南西部の地方 | 地方 |
| １７ | 日本を七地方区分した場合、山口県や愛媛県などが属する地方 | 地方 |
| １８ | 日本を七地方区分した場合、京都府などが属する日本のほぼ中央に位置する地方 | 地方 |
| １９ | 日本を七地方区分した場合、愛知県などが属する本州のほぼ中央に位置する地方 | 地方 |
| ２０ | 日本を七地方区分した場合、東京となどが属する地方 | 地方 |
| ２１ | 日本を七地方区分した場合、福島県などが属する本州の東北部に位置する地方 | 地方 |
| ２２ | 日本を七地方区分した場合、日本の最北端の地方 | 地方 |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **地理用語ドリル　【日本編の２】** | | |
| ２３ | 南アメリカ州のアンデス山脈からオセアニア州の島々まで、太平洋を取り巻くように山脈や島々が連なる造山帯 | 造山帯 |
| ２４ | ユーラシア大陸の南部を東西にはしる造山帯 | 造山帯 |
| ２５ | 標高3000ｍ前後の山々が連なり日本アルプスとも呼ばれる三つの山脈 | ①　　　　　　山脈  ②　　　　　　山脈  ③　　　　　　山脈 |
| ２６ | 日本アルプスの東側に南北にのびる日本列島の地形を二つに分ける大地溝帯 |  |
| ２７ | 三陸海岸や志摩半島に見られる複雑な海岸線 | 海岸 |
| ２８ | 東日本の太平洋沖を流れる赤道付近から北上してくる暖流 | 海流 |
| ２９ | 東日本の太平洋沖を流れる千島列島から南下してくる寒流 | 海流 |
| ３０ | 日本列島に沿うような形で見られる、深さおよそ200ｍまでの平たんな海底 |  |
| ３１ | 東日本の太平洋沖から伊豆諸島、小笠原諸島の東に沿って、深さ  ８０００ｍをこえる世界有数の海溝 | 海溝 |
| ３２ | 川が山間部から平野や盆地に出たところに土砂がたまってつくられる扇形の地形 |  |
| ３３ | 川が海に流れ込むところに、川が運んできた土砂で埋め立てられた地形 |  |
| ３４ | 新潟県を流れる日本で最も長い川 | 川 |
| ３５ | 関東平野を流れる日本で最も流域面積が広い川 | 川 |
| ３６ | 日本列島を流れる川は、山から海までの距離が（　①　）く、いっぱんに（　②　）で、（　③　）がせまいという特徴がある | ①　　　　　　く  ②  ③ |
| ３７ | 温帯は、夏に乾燥し、おもに冬に雨が降る（　①　）気候、暖流と偏西風の影響で冬でも高緯度のわりに温かい（　②　）気候、大陸の東岸に多く見られる日本の大部分が属する（　③　）気候の三つ | ① 　　　　　　気候  ② 　　　　　　気候  ③ 　　　　　　気候 |
| ３８ | 半年ごとに向きが変わり、気候に影響をあたえる風 |  |
| ３９ | 日本の気候区分　一年じゅう気温が高く、降水量が多い**亜熱帯** | の気候 |
| ４０ | 梅雨がなく降水量も少なく、冬の気温がとても低い**冷帯** | の気候 |
| ４１ | 冬の降雪・曇りが多い気候 | の気候 |
| ４２ | 夏は高温、冬は晴天が長い気候 | の気候 |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **地理用語ドリル　【日本編の３】** | | |
| ４３ | 高地は冷帯に近く、降水量も少ない気候 | の気候 |
| ４４ | 降水量が少なく夏にかんばつがおきやすい気候 | の気候 |
| ４５ | 生命や財産に影響をおよぼす自然現象 |  |
| ４６ | ある国や地域の人口を、その国や地域の面積で割ったもの |  |
| ４７ | アジアやアフリカで起きている急激な人口増加 |  |
| ４８ | ヨーロッパや日本などの先進工業国では（　　　　　）や人口減少が進んでいる |  |
| ４９ | 東京、大阪、名古屋を中心とした大都市圏の総称　総人口の約半数 |  |
| ５０ | 札幌、仙台、広島、福岡など各地方の政治や経済の中心となる都市 |  |
| ５１ | 都心部の人口が減少し、郊外の人口が増加する現象 | 現象 |
| ５２ | 限られた土地に企業や人口が集中した地域 | 地域 |
| ５３ | 山間地域や離島を中心に人口が減少し、地域社会を維持する機能が弱くなった地域 | 地域 |
| ５４ | ６５歳以上の人口が過半数をしめる集落 | 集落 |
| ５５ | 石油や鉄鉱石など、エネルギー源や工業原料として使われる鉱物 |  |
| ５６ | 地球の気温が高くなっていく現象。エネルギー消費の増大による温室効果ガスの量が増えたことなどが原因 |  |
| ５７ | 56の対策として太陽光や風力などの（　　）エネルギーを利用するなど、二酸化炭素の排出の削減に向けた取り組みがなされている | エネルギー |
| ５８ | 資源を循環させる産業を育てることで、未来に生きる人々により良い社会を伝え残していこうとする社会 | 社会 |
| ５９ | トウモロコシなどの植物原料からつくられるアルコール燃料 |  |
| ６０ | 日本の産業別人口割合の中で、最も割合をしめるもの産業は | 産業 |
| ６１ | 日本の電力について山地にダムを建設し、その水力を利用する発電 | 発電 |
| ６２ | 日本の電力について石油や石炭、天然ガスを燃料とする発電 | 発電 |
| ６３ | 日本の電力について　ウランを原料とする発電 | 発電 |
| ６４ | 世界の三大穀物 |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **地理用語ドリル　【日本編の４】** | | |
| ６５ | 千葉県や茨城県など大都市近郊で行われる農業 | 農業 |
| 66 | 宮崎県や高知県のなどの温かい気候を利用した農業 |  |
| 67 | 長野県や岩手県などの冷涼な気候を利用した農業 |  |
| 68 | 温室やビニールハウスを利用した農業 | 農業 |
| 69 | 農産物の貿易自由化により、安い輸入農産物におされ、日本の  （　　　　）は大幅に減少した。　※４０％（2003） |  |
| 70 | 地元でつくられた農産物を地元で消費すること |  |
| 71 | 漁業では、とる漁業から育てる漁業へという方針のもと、（　①　）  漁業や（　②　）漁業の成長が期待される | 1. 漁業 2. 漁業 |
| 72 | 日本の三大工業地帯 | 1. 工業地帯 2. 工業地帯 3. 工業地帯 |
| 73 | 日本の近代工業は、4つの地域を中心に、臨海部に鉄鋼や石油化学などの工場が立ち並ぶ（　　　）という工業地域が形成された |  |
| 74 | 空港や高速道路のインターチェンジ付近に工場を計画的に集めた地域 |  |
| 75 | 世界各地に支社や工場をつくり、生産を行う企業 | 企業 |
| 76 | 日本は、原料を輸入し、高い技術力で工業製品をつくって輸出する、（　　　　）貿易に依存してきた | 貿易 |
| 77 | 情報通信技術の発達により、人々の生活や社会が大きく変わったこと |  |
| 78 | 世界が貿易などにより結びつき、一体化すること |  |
| 79 | 20世紀以降、航空機や船が高速化、大型化し、地球規模で交通網の整備が進んだため、目的地までの（　　　）が短縮され、人やものの移動が容易になった |  |
| 80 | 世界貿易機関の略称　アルファベットで |  |
| 81 | 輸出国と輸入国の間で、貿易について生じている様々な問題 |  |
| ８２ | 1960年代から新幹線、高速道路、航空路の整備が進み、今日では全国各地が（　　　　）で結ばれている |  |
| ８３ | 通信ケーブルや通信衛星の開発、整備により今日では（　　　）も全国に張りめぐらされている |  |
| ８４ | 光ファイバーは、音声や文字、画像などの情報を（　　　　）化したものを、高速で伝達することができる | 化 |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **地理用語ドリル　【日本編の５】** | | |
| 85 | 九州地方には、県名と県庁所在地名が異なる県が一つある　何県 | 県 |
| ８６ | 阿蘇山の噴火で火山灰や溶岩が吹きだしたあとが、くぼんでできた地形 |  |
| ８７ | 九州南部の火山活動にともなう噴出物が長い年月を経て積み重なって生まれた地層 |  |
| ８８ | 海水が温かくきれいな南西諸島に見られる、石灰質のからを持つ生物の死がいが積み重なってできた地形 |  |
| ８９ | 筑紫平野は九州を代表する稲作地帯です　山がちな地域では（　　　）をつくって稲作を行っているところもある |  |
| ９０ | 温暖な（　　　）平野では、きゅうりやピーマンなどをビニールハウスで生産し、出荷時期を早める促成栽培が行われている | 平野 |
| ９１ | 九州は、日本の近代的な（　①　）発祥の地です。20世紀のはじめ福岡県の八幡村（現北九州市）に、日本初の本格的な官営（　②　）が建設された | ①  ② |
| ９２ | 1960年ごろから燃料や動力のエネルギー源が石炭から石油や天然ガスに変わったこと |  |
| ９３ | 工場からの排水や排煙の増加、交通量の増加などで引き起こされ、人々の健康や生活環境を害するもの |  |
| ９４ | 水俣病は、日本の（　　　　）の一つに数えられる |  |
| ９５ | 水俣市は汚染された海を回復し、住民たちのきめ細かいゴミの分別やリサイクルに積極的に取り組み、2008年には国から（　　　　）都市に選定された | 都市 |
| ９６ | 都市化の進展にともなう環境の変化から、都市部の気温が周辺部よりも高くなる現象 | 現象 |
| ９７ | 中国・四国地方には、県名と県庁所在地名が異なる県が三つある  何県 | ①　　　　　　　県  ②　　　　　　　県  ③　　　　　　　県 |
| ９８ | 中国地方を南北に分ける山地 | 山地 |
| ９９ | 中国地方を98で分けるときの呼び名　①北側　②南側 | ①  ② |
| １００ | らっきょうなどの栽培がさかんな、日本有数の砂丘 | 砂丘 |
| １０１ | 瀬戸内海沿岸の尾道や鞆の浦は、古くからどのような町として発展してきたか | 町 |
| １０２ | 瀬戸内海沿岸は、1960年代以降にさまざまな公表が発展した  倉敷や福山には製鉄所が、水島（現倉敷市）や徳山（現周南市）、新居浜などに（　　　　）が建設された |  |
| １０３ | 102のようにしてできた工業地域 | 工業地域 |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **地理用語ドリル　【日本編の６】** | | |
| １０４ | 中国・四国地方の中心地である広島市は、戦後、どのような都市として、世界に平和の尊さをアピールしてきたか | 都市 |
| １０５ | 広島市は、他の都市と同じように、住宅不足や交通渋滞などの（　　　）問題に直面した | 問題 |
| １０６ | 中国・四国地方では、特に山間地域と離島で（　　　）化が進んでいる若者が流出し、高齢者の割合が高まっている | 化 |
| １０７ | 106に直面する市町村では、地域の実情に応じたさまざまな（　　　）・村おこしが行われている |  |
| １０８ | 中国・四国地方には、東西に中国自動車道が開通し、南北に三つの（　　　　　）連絡橋が建設された結果、人やもののつながりが深まりつつある | 連絡橋 |
| １０９ | 交通網が整備された結果、大都市へ人が吸い寄せられる現象 | 現象 |
| １１０ | 近畿地方には、県名と県庁所在地名が異なる県が三つある　何県 | ①　　　　　　県  ②　　　　　　県  ③　　　　　　県 |
| １１１ | 滋賀県の中心に位置し、近畿地方の飲料水や工業用水として広く利用されている日本最大の湖 | 湖 |
| １１２ | 姫路から堺・和歌山にかけた、日本の三大工業と地帯の一つ | 工業地帯 |
| １１３ | 1995年に発生した最大で震度７を記録した震災 |  |
| １１４ | 大阪を中心に神戸や京都、奈良など、人やものの移動で強いつながりをも持つ地域 |  |
| １１５ | 京都の西陣織や友禅染、大阪の堺には高品質の刃物が、（　　　）  として現在も受けつがれ生産されている |  |
| １１６ | 京都市と奈良市の文化財の多くは、その歴史的価値が評価され、（　　　　）に登録されている |  |
| １１７ | 江戸時代、大阪は（　　　　）と呼ばれ、明治時代にかけて日本を代表する商業都市に発展した |  |
| １１８ | 今でも大阪市内に見られる、洋服や食器など特定の商品の卸売りを行っている地域 |  |
| １１９ | 都心と郊外や、近県各地を結ぶ鉄道の起終点駅のこと　大阪では梅田や難波などがこれにあたる | 駅 |
| １２０ | 神戸市では1970年代から丘陵地を切り開き、（　①　）の建設を始めた。丘陵地をけずって得られた土は、沿岸の（　②　）に利用された。こうして誕生したのが（　③　）だ | ①  ②  ③ |
| １２１ | 中部地方には県名と県庁所在地名が異なる県が三つある　　何県 | ①　　　　　　　県  ②　　　　　　　県  ③　　　　　　　県 |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **地理用語ドリル　【日本編の７】** | | |
| １２２ | 中部地方に連なる日本アルプスは、「日本の（　　）」とも呼ばれている | 日本の |
| １２３ | 中部地方の中央部に高くそびえる山々は、気候にも大きな影響をおよぼす。（　①　）地方は太平洋側の気候、（　②　）地方は日本海側の気候、（　③　）は内陸性の気候の特色が見られる | ①　　　　　　地方  ②　　　　　　地方  ③ |
| １２４ | 揖斐川、長良川、木曽川の下流部の水田地帯に見られる、洪水から村や田を守るために村々を輪のように囲んだ堤防 |  |
| １２５ | 名古屋や浜松、静岡など政府によって指定を受けた人口50万人以上の都市 | 都市 |
| １２６ | 北陸地方では副業から発達した小千谷ちじみなどの（　①　）産業や都や、富山の売薬、鯖江市の眼鏡のフレームづくりなどの（　②　）産業が見られる | 1. 産業 2. 産業 |
| １２７ | 名古屋を中心とした日本最大の工業地帯 | 工業地帯 |
| １２８ | 中央高地の甲府盆地などの扇状地では果樹栽培がさかんです。大都市への近さを生かして、ぶどう狩りやりんご狩りを行う農園 | 農園 |
| １２９ | 八ヶ岳などの高冷地では、夏でも冷涼な気候を生かし、レタスやキャベツなどの（　　　）を栽培する農業がさかん |  |
| １３０ | 知多半島や渥美半島さかんな野菜や花を栽培する農業 | 農業 |
| １３１ | 北陸地方で、夏の気温が高くなることを生かして秋の早い時期に出荷される米 |  |
| １３２ | 名古屋を中心に、経済・文化などで強く結ばれた地域 |  |
| １３３ | 1980年代に生まれた、北陸４県とロシア・中国・韓国など日本海を囲む各地域がともに発展しようとする構想 | 構想 |
| １３４ | 関東地方には県名と県庁所在地名が異なる県が五つある　　何県 | 1. 県 2. 県 3. 県 4. 県 5. 県 |
| １３５ | 関東地方の面積の約半分をしめる日本最大の平野 | 平野 |
| １３６ | 135の平野の広大な台地をおおう、火山灰が堆積した赤土 |  |
| １３７ | 関東地方の大部分は太平洋側の気候です。乾燥した冬に吹く冷たい北西の季節風 |  |
| １３８ | 関東地方は、日本の総人口の約３分の１が生活している。東京を中心とした密接な関係を持つ地域 |  |
| １３９ | 138などの都市がかかえる、ごみ問題など過密にともなう問題 | 問題 |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **地理用語ドリル　【日本編の８】** | | |
| １40 | 工業原料の輸入に適した東京湾の臨海部には大工場が立ち並び（　①　）工業地帯や（　②　）工業地域を形成している | 1. 工業地帯 2. 工業地域 |
| １41 | 関東地方の内陸県にも工業地域が形成され、埼玉、栃木、群馬、茨城には（　　　）も点在している |  |
| １42 | （　　）である東京には、国会議事堂や中央官庁、最高裁判所など日本の中枢機能が集中している |  |
| １43 | 都市機能が一極集中する東京には、郊外からもたくさんの人々が通勤・通学している。郊外の多くの都市では、（　①　）人口よりも（　②　）人口が少なくなる | 1. 人口 2. 人口 |
| １44 | 高速道路や保冷車など輸送機関の発達によって、大都市から遠い地域でも行われるようになった園芸農業 | 農業 |
| １45 | 東北地方には県名と県庁所在地名が異なる県が二つある　　何県 | 1. 県 2. 県 |
| １46 | 東北地方は、本州の最北に位置し、中央には（　①　）山脈、その西側には（　②　）山地、東側には（　③　）高地が南北に走っている。 | 1. 山脈 2. 山地 3. 高知 |
| １47 | たくさんの魚が集まる好漁場となっている、三陸海岸沖の黒潮と親潮がぶつかるところ |  |
| １48 | 東北地方は夏になると、親潮の影響を受け（　　　）と呼ばれる北東の風が吹き、冷害をもたらすことがある |  |
| １49 | 東北地方は日本の（　　　）で、日本海沿岸や北上川流域の平野で稲作が盛んに行われている |  |
| １50 | 秋田県仙北市の角館では、町並みの景観や、国の（　　　　）に指定されている祭りなどが、多くの観光客をひきつける |  |
| １51 | 津軽塗や会津塗、天童将棋駒などは国から（　　　　）として指定されている |  |
| １52 | 東北三大祭り |  |
| １53 | 北海道の中央には、（　①　）山脈や北上山地が南北に走り、山地の西側には（　②　）平野や上川盆地、東側には（　③　）平野、（　④　）台地が広がる | 1. 山脈 2. 平野 3. 平野 4. 台地 |
| 154 | 北海道では、火山によってつくらつくられた特色ある地形や景観の一部は（　　）に指定されている |  |
| １55 | 北海道の日本海側の冬の気候は、北西の季節風が（　①　）海流の影響で雪をもたらし、太平洋側の夏は、南東の季節風が親潮の影響で冷やされ、（　②　）が発生する | 1. 海流 |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **地理用語ドリル　【日本編の９】** | | |
| 156 | 明治時代に北海道の開拓や警備などにあたった、農業兼業の兵士 |  |
| 157 | 北海道の畑作地域の一部で営まれている、酪農と畑作を合わせた農業 | 農業 |
| 158 | 北海道では、道路の中に電熱線や温水パイプを入れ、その熱で雪をとかす（　　　）も見られる |  |
| 159 | 北海道の農家の約4分の3をしめる、農業収入の割合が半分以上をしめる農家 |  |
| 160 | 北海道では、多くの耕地では土地の栄養を落とさないように、同じ土地で年や時期ごとに異なる野菜を順番に（　　　）が取り入れられている |  |
| **特別編　　～地形図の読み取り方～** | | |
| １ | （　　）発行の2万５000分の１や5万分の1の地形図は、ほかの地図の基本となる |  |
| ２ | 実際の距離を縮小した割合を（　①　）という。2万5000分の1の地形図上で1ｃｍの長さは、実際には（　②　）である |  |
| ３ | 方位：地形図上では、上が（　　）になる |  |
| ４ | 高さが等しい地点を結んだ線を（　①　）という。土地の起伏があらわされ、（　①　）の感覚がせまいところほど傾斜が（　②　） |  |
| ５ | 地図記号　①　田　　②　畑　　③果樹園　④　茶畑 |  |
| ６ | 地図記号　①　桑畑　②広葉樹林　③　針葉樹林　④　工場 |  |
| ７ | 地図記号　①　神社　②寺院　　③　図書館　　④　郵便局 |  |
| ８ | 実際の距離での１ｋｍは、2万5000分の１の地形図上で何ｃｍ | ｃｍ |
| ９ | 実際の距離での１ｋｍは、５万分の１の地形図上で何ｃｍ | ｃｍ |
| １０ | 5万分の１の地形図での５ｃｍは、実際の距離で何Ｋｍ | ｋｍ |